



東広島バイパス・安芸バイパス

自動車産業のサプライチェーンを支える！

現在 now

将来 future

インフラ



国道2号の渋滞

生産拠点からの アクセス性向上！

〈企業の声〉
バイパス整備で、輸送時間が短縮され、**運送コストの削減が可能**となり、**受注拡大や新たな製品開発**など**企業の発展**につながる。



時間短縮！
定時性向上！

写真は既開通区間

平成30年代前半開通予定

地域



H17:産業団地
企業立地数
約150件

H30年代前半までに1.3
倍を目標。



新規産業団地

H30年代前半:産業団地
企業立地数予定
約200件

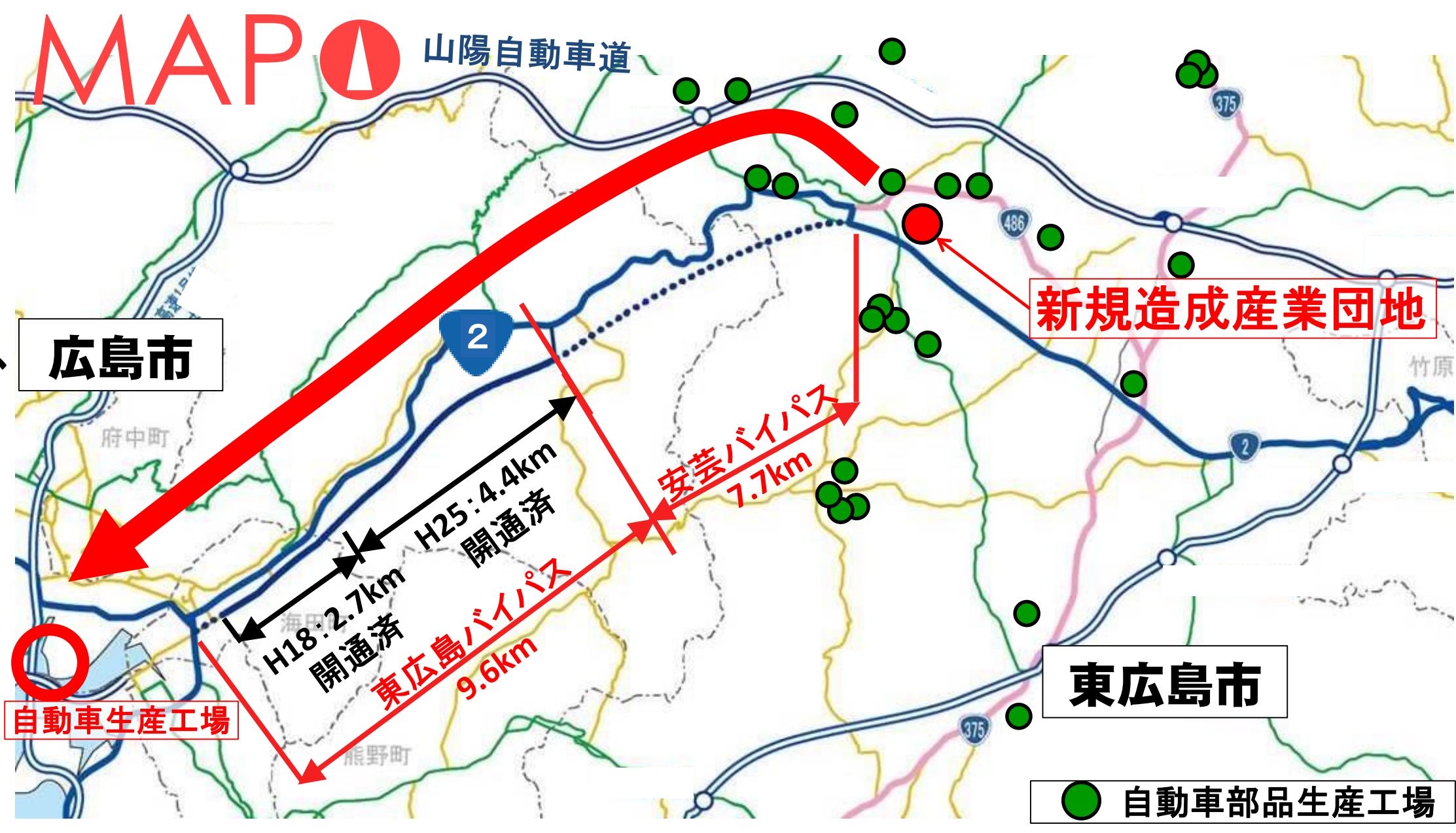
平成27年8月現在

平成30年代前半操業予定

東広島バイパス・安芸バイパスの開通に向けて
新たな産業団地を整備中

バイパス開通により、企業は**安定した部品供給**ができ、
納入遅延など**生産ロスが低減**

平成30年代前半に産業団地の**企業立地件数**
約200件(1.3倍)を目標



自動車部品生産工場